



# 令和5年度補助事業解説 経済産業省/環境省

---

一般社団法人日本PVプランナー協会  
専務理事 馬上丈司

日本PVプランナー協会は

太陽光発電の普及を通じて脱炭素化社会の実現に貢献することを  
宣言します。

# 令和5年度補助事業解説

- **経済産業省** (本日)
- 農林水産省 (3/29)
- 総務省 (3/29)
- 国土交通省 (3/29)
- **環境省** (本日)

# 補助金の執行状況

- 令和4年度第2次補正予算の執行が進んでいる状況
- 第1次公募、第2次公募…と続いていく予定
- 令和5年度本予算は成立しているが、執行は未定
- 補正予算→本予算にいつ切り替わるかは分からない
- 申請要項が変わることにも注意

# 経済産業省

令和5年度補助事業解説 Update

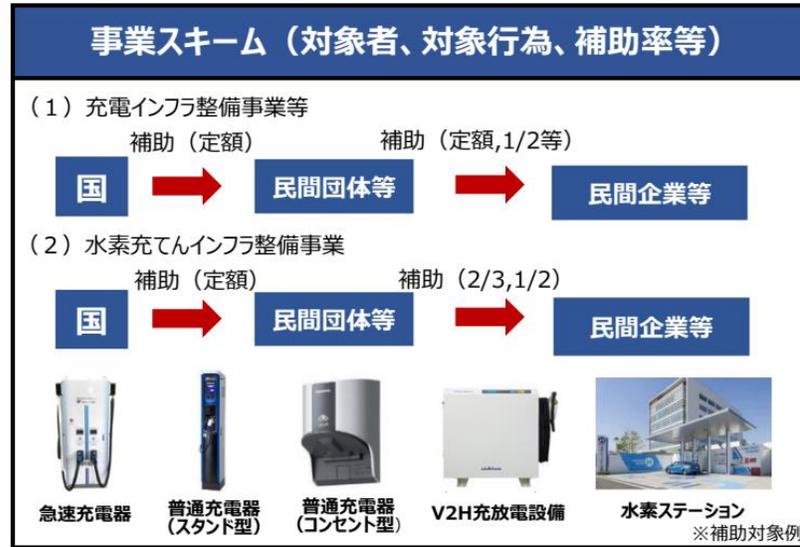
# クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金

## クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金

令和5年度予算額 **100 億円** ( 新規 )

製造産業局自動車課  
資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部  
新エネルギーシステム課

事業の内容
<p><b>事業目的</b></p> <p>2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、環境性能に優れたクリーンエネルギー自動車の普及が重要です。車両の普及と表裏一体にある充電・水素充てんインフラの整備を全国各地で進めることを目的とします。さらには、災害による停電等の発生時において、電動車は非常用電源として活用可能であり、電動車から電気を取り出すための外部給電機能を有するV2H充放電設備や外部給電器の導入を支援します。</p> <p><b>事業概要</b></p> <p>(1) 充電インフラ整備事業等 電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の充電設備の購入費及び工事費や、V2H充放電設備の購入費及び工事費、外部給電器の購入費を補助します。</p> <p>(2) 水素充てんインフラ整備事業 燃料電池自動車等の普及に不可欠な水素ステーションの整備費及び運営費を補助します。</p>



成果目標
<p>車両の普及に必要不可欠なインフラとして、充電インフラを2030年までに15万基、水素充てんインフラを2030年までに1,000基程度整備します。</p>

クリーンエネルギー自動車・インフラ導入促進補助金のうち、充電・充てんインフラに関する補助。自動車本体については令和4年度補正予算で700億円、また充電・充てんインフラも200億円が予算化されている。

令和4年度補正予算は3月中に申請受付開始予定、充電インフラ導入は法人・地方公共団体のみ、個人向けはV2H充放電設備と外部給電器について補助が予定。

# 令和4年度補正予算事業の申請受付開始！

## クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金

電気自動車等用の充電設備を「新品」で購入し設置を行う方に対し、その導入費用の負担軽減のために補助金を交付する事業です。「新品」とは、当該補助事業の交付決定日後に充電設備の発注し、充電設備メーカーが発行する保証書等の保証開始日が交付決定日後の充電設備をいう。

### 申請・審査期間

交付申請期間：令和5年3月31日（金）～令和5年9月29日（金）

交付審査期間：申請から30日以内（申請が集中した場合はこの限りではない）

### 実績報告期限

通常交付申請：令和6年1月31日（水）

略式交付申請：令和5年11月30日（木）

保有義務期間：5年間



# 太陽光発電で 次の世代に 豊かな未来を

---

一般社団法人日本PVプランナー協会